

四国重度四肢外傷(第5回形成PRM) 『Peer Review Web Meeting』

2022年6月12日日曜 09:00-11:30 (Zoom形式)

演 者：

瀬渡 洋道 先生 (徳島県立中央病院 形成外科)

杉田 直哉 先生 (近森病院 形成外科)

五石 圭一 先生 (高知医療センター 形成外科)

柏木 圭介 先生 (高知赤十字病院 形成外科)

三浦 佑樹 先生 (香川労災病院 形成外科)

林 優子 先生 (香川県立中央病院 形成外科)

座 長：山野 雅弘 先生 (徳島県鳴門病院 形成外科)

清家 卓也 先生 (徳島赤十字病院 形成外科)

Reviewer：青 雅一 先生 (岩国医療センター 院長)

鳥谷部 荘八 先生 (仙台医療センター 形成外科・手外科)

監 修：土田 芳彦 先生 (湘南鎌倉総合病院 外傷センター)

当日のご視聴方法

- ①下記URLもしくは右記二次元コードよりアクセスしてください。
- ②必要事項を入力いただき、登録が完了すると参加URLが表示されます。
- ③登録完了です。参加用URLはセミナー開催1日前にメール配信します。



お問合せ先

スミス・アンド・ネフュー 株式会社
メディカルエデュケーション部 吉野 (よしの)
Mail : sawako.yoshino@smith-nephew.com
Mobile : 080-9820-1262

お申込みサイト：

<https://forms.office.com/r/4svs9APCf7>

二次元コード：

お申込み
二次元コード



四国重度四肢外傷(第5回形成PRM)

『Peer Review Web Meeting』

2022年6月12日日曜 09:00-11:30 (Zoom形式)

2021年8月から始まった「重度四肢外傷形成外科PRM」も第5回となりました。仙台医療センター形成外科の鳥谷部先生からご依頼をいただき、今回は四国地区の開催となりました。四国では大学病院よりも市中病院で重度四肢外傷の新鮮例を治療することが多いため、今回はそのような施設で実際に治療に携わっていらっしゃる先生方に発表を依頼させていただきました。大学病院と違い少ないスタッフで四肢外傷以外の形成外科的疾患の治療もしながら、かつ整形外科とも連携をとりながら診療を進めていく苦労もあると思います。その苦労しながら治療した貴重な症例を共有し、全国の外傷医と議論しながら、参考にすべき点、改善出来る点を抽出していければ有意義なPRMになると考えています。

今回のPRMが全国、特に四国地区の形成外科医にとって、現在の標準治療を知り、重症四肢外傷治療に積極的に参加していくきっかけになれば幸いです。

【司会・座長】清家卓也(徳島赤十字病院 形成外科)

【Time Schedule】

09:00-09:05	Opening remarks 徳島赤十字病院 形成外科 清家 卓也先生
09:05-09:25	「右下肢多発骨傷を伴った下腿両骨開放性骨折の1例」 近森病院 形成外科 杉田 直哉先生
09:25-09:45	「高齢者の下腿開放骨折GustiloⅢBの一例」 香川労災病院 形成外科 三浦 佑樹先生
09:45-10:05	「受傷2ヶ月後に遊離ALT皮弁で再建した右足根骨部を中心とした多発開放性脱臼骨折の1例」 徳島県立中央病院 形成外科 瀬渡 洋道先生
10:05-10:20	Break Time
10:20-10:40	「重症四肢外傷時の遊離組織移植におけるレシピエント血管の選択について」 高知医療センター 形成外科 五石 圭一先生
10:40-11:00	「広範囲軟部組織欠損を伴う左下腿開放骨折(Gustilo ⅢC)の一例」 香川県立中央病院 形成外科 林 優子先生
11:00-11:20	「阻血時間が長時間となった両下肢解放骨折の治療経験」 高知赤十字病院 形成外科 柏木 圭介先生
11:20-11:30	Closing remarks 徳島赤十字病院 清家 卓也先生 / 湘南鎌倉総合病院 土田 芳彦先生

共催：重度四肢外傷Peer Review Web Meeting / スミス・アンド・ネフュー株式会社